Rotary 第 2630 地区 2022-2023 年度 中津川ｾﾝﾀｰﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞ 第 49 期 令和 4 年 12 月 12 日 №２０５７

2022-2023 年度
国際ロータリーテーマ
イマジン ロータリー

NAKATSUGAWA CENTER ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2022-23

中津川センターロータリークラブ

テーマ『温故知新』
～継続は力なり～

夕森公園

〈本日のプログラム〉

パルティールＡＩ　昼食 12：00 点鐘 12：45

1. 開会点鐘
2. Ｒソング「それでこそロータリー」「四つのテスト」
3. ゲスト、ビジター紹介
4. 会長の時間
5. 会員慶事
6. 出席報告
7. スマイル発表
8. 委員会報告/幹事報告
9. 卓話の時間
「記念植樹報告」
河村良博常任委員長
10. 閉会点鐘

今後の例会スケジュール

12 月 19 日(月) 忘年例会（管理運営常任親睦委員会）
チキンハウス 点鐘 18：00　例会前：定例理事会
12 月 26 日(月) 年末休会
1 月 2 日(月) 年始休会
1 月 9 日(月) 法定休日
1 月 16 日(月) 新年家族例会（管理運営常任親睦活動委員会）
勝宗　点鐘 18：00
1 月 23 日(月) 通常例会「俳句例会」(管理運営常任プログラム委員会)
1 月 30 日(月) 通常例会（執行部）例会前：定例理事会

会員慶事

ロータリー米山記念奨学会
特別寄付感謝状
垂見孝也君
第４回米山功労者

皆出席表彰

堀　正勝君　・・１４年
郷原基幸君　・・１２年

連絡事項

・地区ＤＥＩ推進小委員会より、11 月 26 日 DEI 会議でご講演された服部陽子講師のパワーポイント資料を拝受。
・クラブ研修リーダーセミナー開催案内：2023 年 1 月 28 日(土)点鐘 13：30 名鉄グランドホテル にて開催。
浅井達雄クラブ研修リーダーが出席します。
・1 月 23 日(月)俳句例会は　お一人 3 句まで俳句を考えて詠んで下さい。短冊は事務局より受け取って下さい。

12 月 5 日(月)　中津川四クラブ会長幹事懇談会

場所：見晴荘　18：00～　ホスト：ライオンズクラブ

＜会議＞　・ホストクラブ　ライオンズクラブ川瀬俊作会長挨拶
・各クラブ会長挨拶及び次期役員の紹介
・次回会議について
＊次回ホスト中津川 RC　開催日：6 月 8 日(木)
・次回四クラブ親睦ゴルフコンペについて
＊ホスト中津川 CRC　各クラブから都合を伺ったうえ開催日を決定します。
・その他　・懇親会

会議の様子

懇親会乾杯挨拶：堀会長

会長の時間　　堀　正勝会長

本日の例会は、記念植樹例会となっております。この記念植樹を行うことについては、後ほど南バスト会長からご説明があると思いますが、簡単に経緯だけお話しさせていただきます。

今から 4 年前の 45 周年の記念事業として、中華民国台湾の新荘ロータリークラブとの姉妹提携の共同記念事業として、中津川運動公園に日本を象徴とする樹木である桜の木を植樹いたしました。そして翌年からは、5 年間の継続事業ということで、毎年中津川運動公園に植樹をすることになりました。

少し話しがずれますが、今は新会員の方が多くなり、新荘ロータリークラブとは「何ぞや」という方もお見えかと思います。台湾の新荘ロータリークラブとは、当クラブと 1977 年 5 月 10 日に当クラブのスポンサークラブである中津川ロータリークラブのご尽力により姉妹提携を結んだクラブです。現在はコロナなどのことがあり、ほとんど交流がないのが現状となっています。

それでは話を戻します。なぜ世界で植樹をするのか少し調べてみました。木(森林)には、多くの機能や役割があります。

1. 水をためてろ過することで綺麗にしてくれる

木々はいつも多くの水を吸い上げているため、森林の土壌が乾きやすくなり常に水をためておける余裕を持っています。これは天然のダムのような役割を果たしてくれるということであり、突然の豪雨にあったとしても森林の木々がちゃんと受け止めてくれるのです。

2. 資源を創り出して暮らしの支えとなってくれる

木を伐り出すことにより作られる木材を筆頭に、果実やキノコといった食料や薬草、そして眺望そのものなども含め、森林からもたらされる多くの資源が人々の暮らしの支えとなってきました。

3. いろいろな生物が暮らせる場所となってくれる

動物たちを代表に森林の中には植物や微生物など、多岐にわたる生き物が暮らしています。森林は、多くの生物たちがそれぞれに影響を受けつつ共存する場であり、森林自体が 1 つの大規模な生態系となっているのです。

4. 空気をきれいにしてくれる地球温暖化対策ができる

光合成は、動植物が生きるために大事な酸素を創り出してくれます。つまり、空気中にある化学物質やホコリといったものを吸着することで、空気を綺麗にしてくれるのです。さらに木々が放出する水蒸気により、適度に空気や温度が調整されます。大気に存在する二酸化炭素は、温室効果の元となり地球温暖化の原因となりますが、森林の存在は地球温暖化対策としてもとても役立っています。

などのことから、いろいろな団体や企業が森林を守ろうと植樹を行っているのです。

未来の地球の為になる一つの行動だと思います。今後もロータリー活動を通して未来へのプラスになる活動を行っていきたいと思います。

12 月 6 日(火) ゴルフ同好会第 2 回コンペが開催されました

ひるかわゴルフ場　東～中コース　8：34 スタート

順位	競技者	東	中	GROSS	HDCP	NET
優勝	熊崎康司君	44	44	88	18.0	70.0
準優勝	岡庭勢史君	39	45	84	10.8	73.2
3 位	下條直治君	49	46	95	20.4	74.6
4 位	板頭和彦君	41	40	81	6.0	75.0
5 位	堀　正勝君	47	44	91	14.4	76.6
6 位	河村良博君	48	49	97	20.4	76.6

12 月 5 日(月)例会報告「クラブ年次総会」　　パルティールプラス　点鐘 12：45

R ソング「我等の生業」

会長の時間：堀会長

コロナ感染症第 8 波の状況と対策
赤座直前会長

12 月誕生日、結婚記念日お祝い
可知君

出席報告：
辻村委員長

スマイル発表：
鎌田君

【クラブ年次総会】進行：荒井幹広幹事　議長：堀 正勝会長

俳句例会について：吉村委員長

吉村プログラム委員長より
1/23(月)の俳句例会について説明。
冬の季語を使ってお一人３句まで俳句作成をお願いします。
短冊は事務局より準備しています。

役員候補者発表：鷹見幸久指名委員長

理事選任補足説明：郷原基幸会長エレクト

2023～2024 年度役員理事

【役員】	会長	郷原基幸	【理事】	組織強化常任委員長	板頭和彦
	副会長	堀井弘之		奉仕プロジェクト常任委員長	成木崇久
	幹事	二村国彦		支援プログラム常任委員長	丹羽大祐
	SAA	赤座　薫		管理運営常任委員長	垂見孝也
	直前会長	堀　正勝		プログラム委員長	成瀬正之
	会長エレクト	小木曽輝栄		親睦活動委員長	吉川幸輝
	副幹事	小倉忠大		オブザーバー	丸山充信
	会計	岡庭勢史			

12 月 5 日　スマイルボックス　申告 22P　累計 402P

出席報告
12 月 5 日(木)例会
出席率 67.8%
会員総数 60 名
免除者 4 名

・本日は 2022-2023 の年次総会となります。メンバーの皆様宜しくお願いいたします。
　会長 堀　正勝　副会長 郷原基幸　幹事 荒井幹広
・ＩDMにご利用いただき有難うございました。　佐古和也
・誕生日を祝って頂き有難うございます。　佐古和也
・妻の誕生日を祝って頂きまして有難うございます。　吉村浩平　丹羽継正　藤井 誠　吉川幸輝
・結婚記念日を祝って頂きまして有難うございます。　小木曽孝司　古川和博　藤井 誠

11 月 24 日(木) 桜記念植樹式　場所：中津川公園　　奉仕プロジェクト常任委員会 環境保全委員会

創立 45 周年記念植樹を引継ぎ、本年も植樹事業を行いましたのでご報告いたします。

創立 45 周年記念植樹の桜

「当日は落ち着いた天気の中、新型コロナの終息と世界平和の安寧の思いを込めて執り行いました。」

「近くにお寄りの際は、見て頂ければと思います。」

植樹式参加者：堀　正勝会長　郷原基幸副会長　河村良博奉仕プロジェクト常任委員長　鈴木欣也環境保全委員長

12 月 2 日(金)　第 2 回ＩDMを開催しました　　場所：アニーホール 18：30～

担当委員会：支援プログラム常任委員会（R財団委員会・米山奨学委員会）

テーマ「親睦・互恵から奉仕へ」淺井達雄 R 情報委員長・クラブ研修リーダーより、親睦と互恵から奉仕の「互恵」とは何かを松下電器と IBM の話しをしながら説明がありました。日本では互恵取引が多く異業種で互恵を行うことが多いなどをお話されました。他メンバーからもご意見を頂きました。

勝野君：互恵は 20 年前には出来なかった。ロータリアンとして自分なりに奉仕を行っている。

小木曽君：チャーターメンバーの方達の話しをして頂きました。

堀会長：ロータリー地区会議の中での親睦と奉仕の話しをされました。

垂見君：IDM の意味、また今と昔の IDM には何をしてきたか、Ｉserve とＷｅserve の違いの話しがありました。その他メンバーを含めてインフォーマル.ディスカッション.ミーティングとして各々意見を話し合うことが出来ました。

参加者：小木曽孝司　勝野正彦　淺井達雄　堀　　正勝　郷原基幸　荒井幹広
　　可知麻衣子　安田　　忍　佐古和也　垂見孝也